

小樽商科大学言語センター准教授又は講師 公募要領

小樽商科大学言語センターにおいて、下記のとおり准教授又は講師を公募いたします。

記

1. 担当科目： ・学部——英語、英語学、教職科目
・大学院——英語、言語学
2. 職名・人員： 准教授又は講師 1名
3. 任期： 定めない
4. 所属学科： 言語センター（個別言語部門英語系）
5. 専攻分野： 言語学
・言語学のうち、可能な限り、以下の5分野のうち1つ以上を専攻とされていることが望ましい
□音声学、□音韻論、□形態論、□統語論、□意味論
6. 応募資格： (1) 博士の学位を有する方。
(2) 「英語」の授業を英語で問題なくできる方。
(3) 教育研究活動、学内業務（入試業務を含む）及び教員養成に関する業務を積極的に遂行できる方。
(4) 国籍は問わないが、日本語母語話者でない場合、事務的な文書業務を含む学内業務を、問題なく遂行し得るだけの高度な日本語運用能力を有すること。
(5) 高等教育機関における教育経験を有していることが望ましい。
7. 採用予定年月日： 令和4年4月1日
8. 応募締切日： 令和3年10月1日（金）午後5時必着
9. 給与： 国立大学法人小樽商科大学2号年俸制適用職員給与規程による。
10. 応募書類： (1) 履歴書（様式自由、学歴・職歴などを記載したもの）
*賞罰欄には、犯罪歴以外にも表彰・懲戒歴等がある場合、必ず記入して下さい。
(2) 教育、研究業績表（様式自由）
(3) 業績抜刷等の資料：主要業績3篇以内。英語論文を必ず含めること。
(4) 各論文（業績抜刷（3））の資料の要約：全ての論文について和文でそれぞれ約250文字。さらに、日本語論文については英文で約300語。
(5) 学部及び大学院の成績証明書
(6) 学部の卒業証明書及び大学院の修了証明書（修了見込証明書）

*以上（1）～（6）はPDFファイル化して JREC-IN から提出してください。
なお、応募後に追加で書類を提出される場合は、下記「13. 問い合わせ先」に送ってください。

*審査の過程で応募者について照会できる方2名の連絡先、推薦状、本学指定書式での履歴書等の提出を求めることがあります。

11. 選考方法： 提出書類を審査のうえ、書類選考通過者を対象に、模擬授業及び面接を実施します。

- ・模擬授業：「英語」を英語で教えるスタイルの授業。
- ・面接1：英語と日本語にて、教育と研究に関する面接。
- ・面接2：本学の学務諸般に関する説明と質疑応答。

*面接を行った場合は本学規定の範囲で必要な旅費を支給します。

*日本語母語話者でない場合、応募資格の要件である「学内業務を問題なく遂行しうるだけの高度な日本語運用能力」の有無を確認します。その際、事務的な文書の音読と内容に関する質疑応答や、業務メールの模擬的やり取りなどを通して、各種委員会等の学内業務の遂行能力を判断します。なお、日本語を母語としない方を排除するものではありません。

12. 書類提出先： 応募書類はJREC-INを通じて受け付けます。

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&dt=1&id=D121061572&ln_jor=0

13. 問い合わせ先： 国立大学法人小樽商科大学総務課人事係

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号

TEL 0134-27-5208 FAX 0134-27-5213

E-mail jinja@office.otaru-uc.ac.jp

14. その他： ・本学は男女雇用機会均等法を遵守し、育児支援型勤務時間体制を導入しています。

・提出書類は原則として返却しません。履歴書等、個人情報に関わる書類は審査終了次第、廃棄いたします。